

迅速、正確かつ公平な会社情報の開示

取り組む理由

当社は、経営ビジョン・事業の状況・財務内容等の情報を迅速、正確かつ公平に公開することにより、経営の透明性を高め、株主・投資家の皆様に企業価値を正当に評価していただけるよう努めています。また株主・投資家の皆様からいただいたご指摘を経営に反映させることで、企業価値を継続的に向上させるよう活動しています。

情報開示に関する基本方針

当社は、投資家への適時、適切な会社情報の開示が健全な証券市場の根幹を成すものであることを十分に認識し、常に投資家の視点に立った迅速、正確かつ公平な会社情報の開示を徹底します。また、法令等で開示が求められていない会社情報についても、投資判断にとって有用な情報であれば、積極的に開示を行います。

情報開示体制

当社では、株主を含む投資家の皆様との対話は、経営幹部の指揮のもと広報IR室が担当し、その結果は、必要に応じ取締役会および経営幹部に報告しています。また、経営幹部は、四半期毎に開催する決算説明会で自ら説明を行い、必要に応じて個別の面談にも参加しています。

IR活動に際しては、関係部署から必要な情報を収集し、広報IR室において取り纏めています。また、IR活動の内容を事前に経営幹部と確認するとともに、インサイダー規制に該当することがないように、十分に留意しています。

当社では、これらの活動を通じて、株主・投資家の皆様の意見や要望を経営に反映させることにより、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組めます。

株主・投資家とのコミュニケーション

— 株主総会 —

当社は、株主総会を、会社の方針や重要な事項についての意思決定の場であるとともに、株主の皆様との対話の場として位置付けています。招集通知の早期発送や、WEBサイト掲載、英訳版の作成を実施するとともに、総会当日は、事業報告や株主様からのご質問への回答の際、映像やナレーションを用いることで、より分かりやすい説明を心がけています。

— IR活動 —

当社の適時開示情報は、東京証券取引所のTDnetを通じて開示するとともに、当社のWEBサイト上に、和文・英文同内容の資料を同時に掲載しており、国内外の株主・投資家の皆様に対して、公平な情報開示を行っています。また、アニュアルレポートおよび株主通信を発行し、経営トップからのメッセージや業績、事業の概況をお伝えしています。

さらに通常行っている機関投資家・証券アナリストとの面談に加え、個人投資家向け会社説明会や欧米アジアの海外機関投資家の訪問を定期的実施することで、皆様に当社をより理解していただくよう努めています。



株主通信 第20期 期末



アニュアルレポート(2017年度版)